

# かものういんだより

2018年12月号

発行：静岡県賀茂農林事務所

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2074 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/



## 石部棚田で収穫祭を開催しました！

10月6日(土)～7日(日)にかけて、松崎町石部地区で棚田の収穫祭(稲刈り)が行われました。

今年は、台風の影響で参加者が少ない、田面が乾いていない、稲が倒伏している、季節外れの猛暑、という悪条件の中でしたが、2日間で予定していた区画(約1.6ha)まで概ね完了しました。

収穫された棚田米は、精米され、11月中旬までにオーナー会員、トラスト会員に進呈されました。



担当：農村整備課(0558-24-2080)

## 災害関連緊急治山事業を実施します。

9月10日(月)の豪雨により、河津町大鍋地区の渓流で土石流が発生し、直下の県道湯ヶ野松崎線や周辺の人家などに土石が流出し、一時、県道が通行止めとなり、集落の一部も孤立状態となりました。

渓流内には大量の土砂が堆積しており、今後の降雨によって流出する危険性が高いことから、早期に復旧対策を実施するため、災害関連緊急治山事業を国に申請し、今年度中に工事を始めます。

近年、集中豪雨や台風などに起因する山地災害等が全国的に多発しています。少しでも不安を感じたら早めの避難と、市町等を通じて情報提供をお願いします。担当：治山課(0558-24-2084)



## WELLかも！ 「キダチアロエ」

キダチアロエは温暖な気候を好む植物のため、伊豆半島の海岸線のいたる所で目にすることができます。冬になると真っ赤な花を咲かせるため、一際目を引きまします。アロエは食用の他に薬用として利用されており、キダチアロエを加工した薬用クリームや化粧水も販売されています。



## 未来への森づくりタウンミーティング

10月16日(火)、静岡県下田総合庁舎で「未来への森づくりタウンミーティング」を開催しました。

賀茂地区の森林所有者や林業関係者約30人が参加し、林業の現状や森林環境を取り巻く多くの課題について意見交換を行いました。



担当：森林整備課(0558-24-2082)

## 工事安全パトロールの実施

12月20日(木)に下田土木事務所、三島労働基準監督署下田駐在事務所及び(一社)下田建設業協会とともに下記工事の安全パトロールを実施し、安全確保に関する指導を行いました。

工事箇所	工事名
河津町 大鍋	平成30年度治山(予防)細久保工事
河津町 梨本	平成29年度[第29-D9170-01号](国)414号県単交通安全施設整備工事(梨本歩道工)
東伊豆町 大川	平成30年度[第30-10901-01号](国)135号防災・安全交付金(国道災害防除)工事(大川工区 法枠工)(11-01)

担当：総務課(0558-24-2075)

## 園児と一緒にサツマイモ掘り！

伊豆農業青年クラブでは、11月上旬に地元の幼稚園児と一緒にサツマイモ掘りを行いました。この活動は青年クラブの食育活動の一環として毎年行われており、5月中旬にクラブ員と園児と一緒に植え付けをしたものです。

クラブ員は、園児がサツマイモを掘りやすいように、つるを鎌で切り取り、マルチをはがして下準備を行いました。クラブの会長から、「サツマイモが折れないように周りから優しく掘って」





【連載企画】  
賀茂のグリーン  
ツーリズム体験

と説明をした後、「スタート！」の合図で、園児たちは目の前の土を手で掘り始めました。園児たちは、宝探しのようにサツマイモを掘り、さまざまな大きさや形のサツマイモを見るたびに、歓声を上げていました。収穫したサツマイモは、後日焼き芋にして食べる予定です。

賀茂農林事務所は今後も地域の青年クラブの活動を支援していきます。

担当：企画経営課（0558-24-2076）

### 和の給食コンテストを実施

賀茂農林では、「高校生が郷土の地場産物を利用した小学生向けの和の給食を考案することで、地場産物と食への関心を高めるとともに、その給食を地元小学生に提供し、学校給食への地場産物の導入を促進する」ことを目的に、このコンテストを平成27年度から実施しています。今年度は管内4つの高等学校すべてから30点の応募がありました。10月30日（火）に開催した審査の結果、4作品が入賞し、最優秀賞は県立稲取高校の「サッパリ・スッキリ・キリットフード」（グループ名：SSKフード）が最優秀賞の栄冠に輝きました。

受賞作品は、1月に管内の小中学校で給食として提供されるとともに、2月23日（土）、24日（日）の「ふじのくに食と花の都の祭典」で展示、発表される予定です。



受賞作品



表彰の様子

担当：地域振興課（0558-24-2079）

### 「世界ジオパーク」紀行

#### 「寝姿山（下田市柿崎）」

寝姿山は海底火山が伊豆と本州の衝突の際に隆起・浸食し、現在の形となりました。遠くからみると、女性が寝転んで見えることから「寝姿山」と呼ばれます。

ロープウェイで行ける山頂にある展望台からは、「伊豆の三景」の一つに数えられる絶景を見ることができます。

下田市を訪れた際は、四季折々の花が植えられた山頂の遊歩道を歩きながら、美しい「伊豆の三景」を眺めてみてはいかがでしょうか？

※2018年12月10日～2019年7月31日（予定）までは改修工事のため運休しています。



田子の街並みとスタンプ



潮かつおうどん

歩いた後は、程よくお腹がすいたランチタイム。潮かつおの切り身が乗った「潮かつおうどん」を地元の食べ方を教わりながら頂きました。鰹の旨味と塩味がきいており、とても美味しい一品でした。

お腹を満したところで、本命の「潮かつお作り」です。会場は創業130年の歴史をもつ「カネサ鰹節商店」さんです。大きく太った鰹を自分で選び、仕込み開始です。出刃包丁でえらや内臓を取り、下処理を行った後に塩を擦り込みます。仕込みが終わったら、自分の木札をつけます。この後、西伊豆の西風にあてながらゆっくり乾燥させます。（完成まで1ヶ月程度・・・）

完成したマイ潮かつおは12月下旬を目処に参加者のところに郵送されます。今からできあがりを楽しめます。



塩の擦り込み



乾燥前の潮かつお

今回のツアーで、西伊豆の伝統食「潮かつお」を見て、食して、感じる・・・そのような素晴らしい体験ができました。皆様も是非、参加してみたいでしょうか？